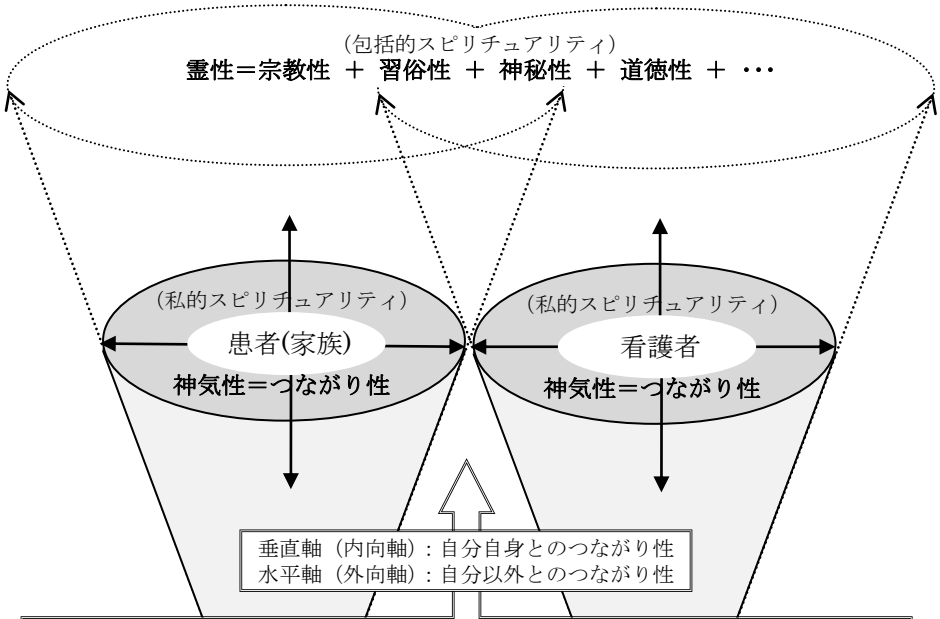

アセスメント・評価 ⇄ ケア計画・ケア実施

- ●神気性（personal spirituality）とは，「自分自身および自分以外との非物質的な結びつきを志向する内発的なつながり性」を指す。
- ●神気的ケアは，患者の「神気的な苦痛・苦悩（つながり性の減退・不全）」が最小となるための最良要件を満たし，かつ「神気的な健康・安寧（つながり性の増進・調和）」が最大となるための最良要件を満たすことを目的とする。
- ●「神気的な苦痛・苦悩（つながり性の減退・不全）」の現象として，喪失感，孤独感，空虚感，希死念慮，失望，自己否定・不満，無意味・無目的，アイデンティティ混乱などが直接的または間接的に表出される。
- ●「神気的な健康・安寧（つながり性の増進・調和）」の現象として，獲得感，一体感，充実感，超越感，期待，自己尊重・満足，有意義・生きがい，アイデンティティ保持などが直接的または間接的に表出される。
- ●最良要件を満たす手段には，コミュニケーション技法（回答自由型質問，傾聴，沈黙など）を基本とした支持的または表出的な精神療法的アプローチを用いるが，患者の内発的変容を意図した非指示的な態勢を原則とする。
- ●霊性（transpersonal spirituality）とは，「個人（家族）や集団の宗教性，道徳性，習俗性，神秘性などを包含する超越的なつながり性」を指し，霊的ケアに関しては聖職者（チャプレン，ビハーラ僧など）の参入を検討する。

図４　看護における Spiritual-Care Model

表2．援助的コミュニケーションにおける神気的スキルと神気的ケア

神気的スキル	*「発問例」*：自ら発する言行への希求	神気的ケア
望み探求	*「何よりも一番したいことは・・・？」* ：抱いている「夢」や「願い」に関する話しを傾聴する	“望み”について「無；少ない」から「有；多い」への転換を期待する**〈意欲〉**へのケア
支え探求	*「一番の支えになるものは・・・？」* ：「支えとなる人」や「支えになっていること」に関する話しを傾聴する	“支え”について「無；少ない」から「有；多い」への転換を期待する**〈深心〉**へのケア
好感探求	*「周囲に対して強く感じていることは・・・？」* ：周囲に対する「好意的な解釈」や「感謝の気持」に関する話しを傾聴する	“対他評価”について「嫌；批判」から「好；感謝」への転換を期待する**〈意味感〉**へのケア
前向探求	*「自分のこれからは・・・？」* ：相手の「長所」や「プラス面」または「強み」に関する話しを傾聴する	“対自評価”について「暗；挫折」から「明；建設」への転換を期待する**〈自覚〉**へのケア
楽観探求	*「病（病気または疾患）というものは・・・？」* ：「肯定的な人生観」や「運命や試練の受け容れ」に関する話しを傾聴する	“病観”について「悲；拒否」から「楽；受容」への転換を期待する**〈価値観〉**へのケア

※神気的ケア（私的スピリチュアルケア）とは，限定的なスピリチュアルケアを指し，非指示的・希求的な関わりを特徴とする．